

目次 contents

4 ● インタビュー ●

読者が「主語」となって考える。

その素材になることを願って、絵本を制作しています。

— 小林 豊 さん (日本画家・絵本作家)

12 ● JBBY/IBBYニュース&イベント ●

「JBBY子どもの本の日フェスティバル」リニューアルの試み

「JBBY新・編集者講座」第4期をふりかえって

世界のバリアフリー・児童図書館展2018年度・巡回報告

第27回ブラティスラヴァ世界絵本原画展国内選考会

上野の森 親子ブックフェスタ2019・「JBBY翻訳ブース」を出展

日本の絵本をイタリアで出版

KIRA KIRA Edizioni 編集者来日

第49回定時総会・新役員決定

IBBYニュース 第4回アジア・オセアニア地域大会ほか

JBBY活動報告(2019年4月～6月)

JBBYこれからの予定(2019年7月～9月)

2019年度の主な講座予定

JBBY理事会報告(2019年4月～6月)

20 ● IBBYの本棚 ●

第6回 ファルシード・メスガーリ (片桐早織)

21 ● 子どもの本で多文化理解③ 韓国編 ●

ナミコンクール2019 授賞式に参加して (田中清代)

22 ● カフェB&B ●

ただひとりの読者へ

— 安東みきえさん(作家)

● 編集後記 ●

<表紙>

長野ヒデ子 (ながのひでこ)

1941年愛媛生まれ。絵本作家・紙芝居作家。瀬戸内海に臨む小さな村で育った子ども時代が、代表作「せとうちたいこさん」シリーズ(童心社)へと繋がっている。第2回日本絵本賞を受賞した『とうさんかあさん』(石風社/1976)がデビュー作。今年の子どもの本の日には、読み聞かせのほか、『1ぼんでもにんじん』(のら書店/2017)など、童謡やわらべうたを描いた絵本で、歌ったり身体を動かしたりしながら、子どもたちを楽しませてくれた。JBBY会員・元理事。



世界の子どもたち—— フランス・トゥールーズ
撮影：シーナ・タノ

『Book & Bread』とは

JBBYの会報『Book & Bread』(ブックアンドブレッド)という誌名は、2002年に開催されたIBBY創立50周年記念大会で、IBBY朝日国際児童図書館普及賞を受賞したアルゼンチンのベッーリ氏の受賞スピーチに由来します。ベッーリ氏は、「子どもたちにはパンと同時に本が必要です」と訴えました。人間とは何か? 人はなぜ生きるのか? ということを考え始める子どもたちに本を届ける役割の大切さを意味しています。この言葉の意味とJBBYの活動を、会員や一般の皆さんに広く伝えたいと、2010年の会報リニューアルの機に、JBBYの会報誌名としました。

